

# シルバーだより



# 由布



湯布院町

## 第21号

2026.7

公益社団法人 **由布市シルバー人材センター**

◆本所 〒879-5502 大分県由布市挾間町向原 17-2 TEL 097-540-7992 FAX (097) 586-3626  
◆湯布院連絡所 〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上 2863 番地 TEL・FAX (0977) 85-8290





## ご挨拶



### 公益社団法人 由布市シルバー人材センター 理事長 二宮 秀隆



会員の皆さまにはご健勝で活躍されていることと思います。  
この度公益社団法人由布市シルバー人材センターの理事長に再任されました。  
過去2年間理事長として、皆様方の安全就業を目指してまいりましたが、高齢化の進展や、地球温暖化の影響などにより、不慮の事故が絶えず、残念ながら増加の傾向

であります。皆様方には、多種・多様な業務に従事されていることと思いますので、それぞれの業務内容を十分に把握され、急がず焦らずに自分なりのテンポで無理なく作業することをお願いいたします。  
シルバー人材センターでの作業には人との触れ合いによる認知症の予防効果もありますし、作業の継続による健康寿命の延長効果もございますので、未加入の方々へもこれらの効果をお知らせしながら誘っていただければと地域の活性化にも効果的だと思います。皆様方には、今後とも明るく楽しく就業され、健康で、元気で長生きされまことを願っています。



### 江藤 明彦

宜しくお願いいたします

去る6月3日の理事会におきまして、由布市シルバー人材センターの副理事長に就任いたしました。  
厳しい予算状況の中、理事長をサポートし、力のかぎり当シルバーの発展に全力を傾注する覚悟でございます。  
今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 由布市から3名入選！

—安全・適正就業の標語—

令和7年度大分県シルバー人材センター連合会主催で由布市から3名の方が入選されましたのでご紹介いたします。

おめでとうございます！

### 優秀賞

森山 いづ子さん（湯布院町）

シルバーも安全意識は  
ゴールド級

### 佳作

佐藤 達雄さん（挾間町）

あなどるな！

気持ちのゆとりが

事故防ぐ

### 佳作

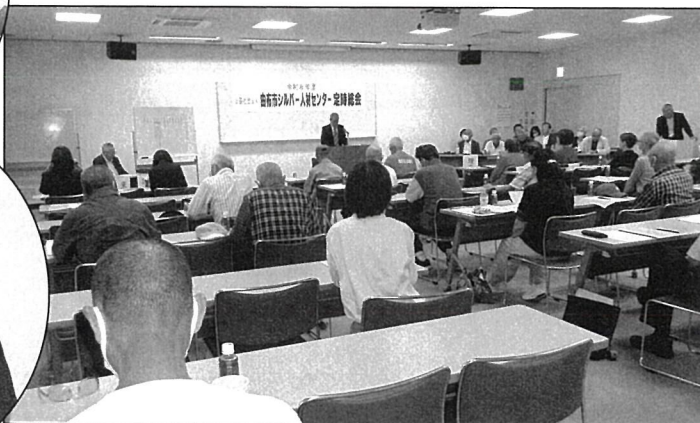
三重野 俊紀さん（庄内町）

「点検ヨシ」「確認ヨシ」  
今日も一日安全確保！





# 令和 8 年度定時総会



## 令和 8 年度理事・監事

※任期は令和10年度定時総会終結時までとする

|       |      |      |      |       |     |      |      |       |      |       |      |      |
|-------|------|------|------|-------|-----|------|------|-------|------|-------|------|------|
| 外部監事  | 監事   | 常務理事 | 外部理事 | 理事    | 理事  | 理事   | 理事   | 理事    | 理事   | 理事    | 副理事長 | 理事長  |
| 吉野眞由美 | 丹生文雄 | 佐藤公教 | 藤川祐子 | 合澤久美子 | 日野明 | 立川吉秋 | 伊東博文 | 大久保臣忠 | 田邊守生 | 川野千恵子 | 望月健一 | 江藤明彦 |
|       |      |      |      |       |     |      |      |       |      |       |      | 二宮秀隆 |

令和8年6月3日(水)はさま未来館にて、当日の出席者と委任状等の合計139人により「令和8年度定時総会」を開催しました。理事長挨拶の後、由布市長・由布市議会教育民生常任委員長よりご祝辞をいただきました。また、永年の御労苦に対し本年度は4名の方に感謝状と贈呈品をお渡ししました。

その後、議長に吉廣京子氏を選任し、令和7年度事業報告、収支決算書及び監査報告が行われ、役員の選任など全議案が承認可決されました。

総会後の理事会では左記の新体制で新たな執行部体制がスタートしました。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

## 新理事紹介



理事  
日野 明  
(庄内町)



理事  
合澤久美子  
(挾間町)



外部理事  
藤川 祐子  
(挾間町)



外部監事  
吉野眞由美  
(庄内町)

# 川柳ひろば

由布市シルバー会員版



あるある

## 笑える川柳



◆ まだまだ早いよ老人呼ばれ

安武 亜生

◆ いいのかな母と一緒に太る猫

小出 優子

◆ ベテランの知恵と笑顔が地域支え

松尾 茂

◆ 物忘れ探したメガネが頭の上

橋口 千穂子

◆ レストラン年寄り泣かせタブレット

佐藤 清司

◆ 妻旅行それを聞いて元気出る

佐藤 達雄

◆ 戦争のない世を思う九条よ

板倉 稔

◆ 愛犬の見送り受けて今日もまた、

立川 吉秋

◆ 笑えない物価高騰財布泣く

鷺野 なるみ



・ 同期会薬の話で盛り上がり

・ 改札に診察券だし赤っ恥

・ 耳遠いふりして詐欺をだましたよ

・ 女子会にルンルン行く先デイケアー

・ 忘れ物とりに帰ってなんだっけ？

・ 5時間も待つて病名加齢だと

・ 遺影用十年前撮りまだ元気

・ つまづいた後ろを見れば段差なし

・ 若者の早口の歌聞き取れぬ



# 由布市シルバー人材センター 交流会 2025

3月4日  
上原  
グラウンド

令和8年3月4日 挾間町上原グラウンド  
で、グラウンドゴルフ交流会を開催しました。  
曇り空の中、50人の参加者が熱戦を繰り広  
げました。  
また、最高齢者の賀来富彦さんが卒寿のお  
誕生日ということもあり、花束贈呈をして皆  
さんでお祝いをしました。

👑  
入賞者

1位 森山 良一さん  
2位 佐藤 金男さん  
3位 丹生 文雄さん  
4位 岡田 耕司さん  
5位 獅々賀福生さん





助かってま～す！

## 由布市立挾間幼稚園様

毎年、5月くらいからポツポツと園庭に顔を出す雑草が私たちの悩みの種。時間を見つけては職員作業として草取りを行っていました。保護者会活動の一環として8月に草取り作業を行っていましたが、後から顔を出す雑草を見ては『これで運動会の練習ができるのか・』と頭を抱えていました。

9月初旬、私たちのお助けマンとして4名の方が早朝より来園して下さいました。使い慣れた道具、暑さ対策万全の服装、手早く根っこから草を取る手際の良さ、草取りの傍ら手早く片付ける姿・どこを見てもクギ付けでした!! 巧みな手つきを真似しようと、私達も一緒にしてみました。草を根っこから取る、『草を一本たりとも残さないぞ!』と背中では語る『草取りのプロ』になるには、まだまだ場数を踏まないと・と感じました。

限られた時間を最大限に生かし、暑い中、時間いっぱいまで草取りをして頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

雑草が見えなくなった園庭で子ども達は、これからいっぱい運動会の練習に励みました。大変ありがとうございました。

運動会に向けて:  
力いっぱい走れました!!







# シルバーも参加!!

11月3日庄内ふるさと祭り / 11月9日挾間きちょくれ祭り

事業推進委員会が中心となって、焼き芋販売で祭りに参加しました。庄内ふるさと祭りは少し肌寒く「焼き芋日より」で焼き芋の焼き上がり待ちの方がたくさんいて大変でした。

挾間きちょくれ祭りでは、焼き芋だけではなく、女性部会「Bonjourの会」がバザーで参加しました。各家庭の不用品を集めておしゃべりしながら販売し、お客さんもたくさん来て頂き完売いたしました。この収益金は、Bonjourの会でお出かけをしたり、ランチ会をする際に活用していきたいと思います。







## 悔いのない日々感謝

挾間町 馬見塚 一幸 (79歳)

定年後故郷の田舎に帰り、留守にしていた家や敷地内の整備を2、3年行いました。その後はやる事がなくなり、考えたのが「MY FARM」。野菜作りと柑橘類栽培に取り組みました。しかし65歳ほどでいよいよやる事がなくなり思案してた時、ある友人からシルバーに入会したら？と薦められました。

しかし同時期病院で「ガン発症」を告げられたものの、治療をしながらシルバーの仕事が続けることにしました。当初は草刈り作業が多く庄内総合運動公園の広大な草地では多くの会員が数日間汗を流しました。初めて出会う人とも知り合い、情報交換したり、互いに助け合うなど、新たな人間関係も構築できたことは大きな収穫だと思っています。気の合った友人として楽しく仕事できるのが何よりです。

病的な中でもシルバーで順調に仕事を続けられるのが、自分でも不思議だと思っています。



ゆめネットにも入会  
パソコンも上達しました！

現役時代は必死で働きました。車が好きで本田技研工業で40年勤めました。基本は整備で、サービス工場での整備や、全国の整備サービス拠点の新規立ち上げや、九州山口の販売店への技術指導も行いました。生産工場も数年間勤務し、最終的には栃木の品質管理センターで、海外の品質管理指導も行いました。その際外国人との電話交渉を円滑に進めるために英語の勉強もしました。

おかげで外国人との意思疎通も可能になり、同じ人間としての理解も出来るようになったのは大きな収穫だったと思っています。

長い間、農家の実家を出ていたので、農業の経験もなく、帰郷後初めて畑仕事、草刈りなどをする羽目になり、農作業機械を一から揃え、慣れない農作業に苦労しました。しかし種を植えて野菜が育つ様子に新たな喜びを感じることが出来ました。



甘夏ミカンや  
各種野菜も挑戦

シルバーでの仕事は最初草刈り作業が多くて5年くらい治療しながら過ごしました。その後剪定講習会を受けたり、門松づくりにも挑戦して技術習得に励み、チェンソーも扱えるようになりました。

難しい作業もありましたが、作業後に依頼の方がとても喜んで下さったり、感謝の言葉を述べて下さった時には疲れも吹っ飛び、やりがいを感じます。これからも、健康管理をしながら残り少ない時間を有意義に過ごせるように日々過ごしていきたいと考えています。シルバー入会者は減少傾向ですが、高齢者の第二の活躍の場として参加して欲しいと思っています。